

平成28年 9月 1日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所
熊本地震災害対策推進室

あそおおはしちく
阿蘇大橋地区の土砂災害緊急対策工事の進捗について（お知らせ）

- ・ 斜面頭部に残る緊急性の高い不安定土砂の撤去に着手しました。

- 阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事（5月5日着手）については、不安定土砂撤去に向け斜面での土留盛土工などを施工しているところです。
- また、「阿蘇大橋地区の当面の進め方（7月20日発表）」に基づき斜面頭部に残る緊急性の高い不安定な土砂を取り除くための準備作業を進めていました。
- 昨日、不安定な土砂を受け止める土留盛土工（上段）が概ね完了し、斜面頭部に残る緊急性の高い不安定な土砂を「高所法面掘削機」により除去するラウンディングに着手しました。
- 現地での取材については、ラウンディングに伴う安全性が確認された時点で改めてお知らせいたします。
なお、現地での説明は、9月中旬頃を予定しています。

※8月5日発表の「阿蘇大橋地区の土砂災害緊急対策工事の進捗について（お知らせ）」の続報です。

※現場は安全性確保のため、現場内への出入りは自由に出来ません。

※鮮明な写真をご覧になりたい場合は、熊本河川国道事務所のHPを参照願います。

問い合わせ先

【工事に関する窓口】

国土交通省 九州地方整備局

熊本河川国道事務所

熊本地震災害対策推進室

河川・砂防 総括 野村 真一

熊本分室

代表

096-382-1397

FAX 096-382-1398

平成28年熊本地震により発生した阿蘇大橋地区の大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定土砂の崩落による二次災害を防ぐための緊急的な対策工事を実施しています。

土砂災害の概要

あそぐん みなみあそむら たての
 熊本県阿蘇郡南阿蘇村 立野
 ○平成28年4月16日(平成28年熊本地震)
 ○被害状況
 国道57号、国道325号、JR豊肥線
 ○主な対策工
 土留盛土工、法面对策工(工事費:約20億円)
 ○平成28年5月5日 工事着手

○斜面頭部に不安定な土砂が存在し、上部にクラックも確認されていることから、無人で操縦できる建設機械を使用し無人化施工により工事を実施しています。

対策の概要



◆斜面中腹には、落石や不安定土砂の崩落対策として土留盛土工を設置します



◆斜面上部の不安定土砂を取り除き法面对策工を実施します

工事の進捗状況

施工の流れ

監視装置の整備

工事用道路の整備

土留盛土の設置

不安定土砂の除去

法面对策工

◆無人化機械による施工状況
(H28.6.6)



◆操作室からの遠隔操作



斜面崩壊箇所上部で確認されたクラック



約700m

約200m

(熊本側)

(大分側)

JR豊肥本線

国道57号

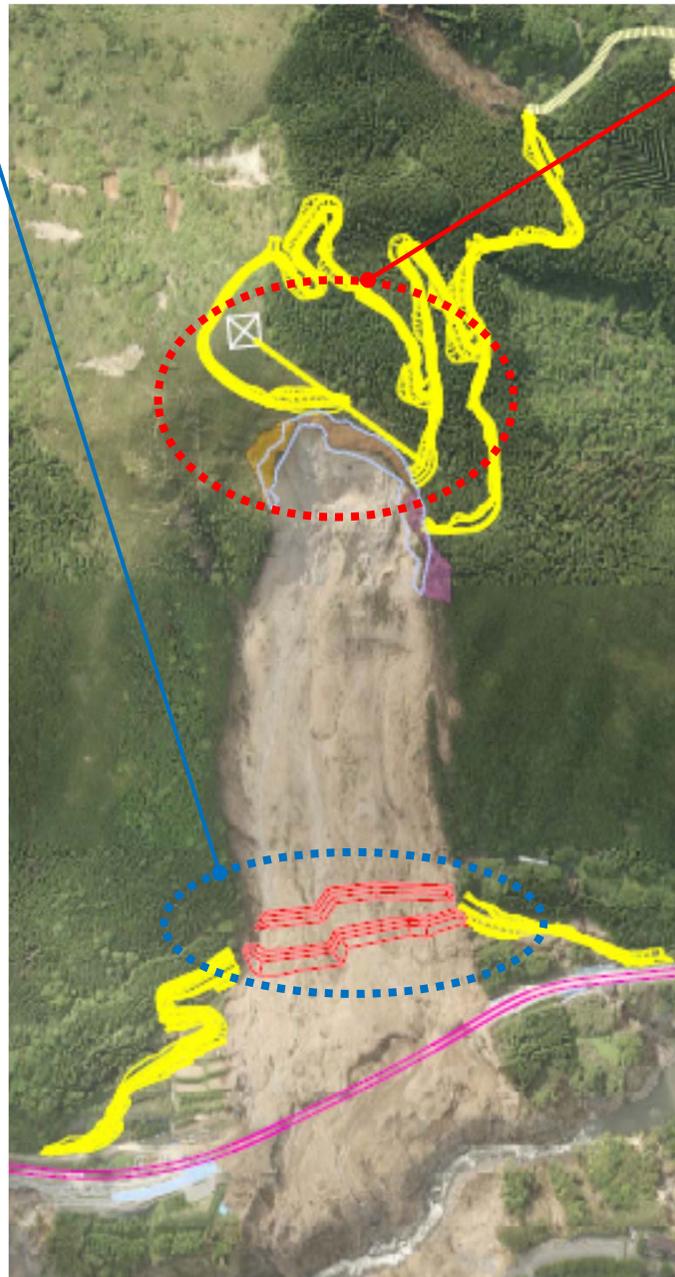
阿蘇大橋
(国道325号)

黒川

阿蘇大橋地区4 (対岸側)



土留盛土



頭部ラウンディング



緊急性の高い不安定土砂の排土（ラウンディング）

➤ 滑落崖周辺の表層（黒ボク土）や崖錐堆積物を高所法面掘削機等によって除去。

ラウンディング範囲

- ・ 滑落崖（オーバーハング、極めて急勾配箇所）
- ・ 滑落崖に近い大きな段差・開口を伴う亀裂
- ・ 表層（黒ボク土、赤ボク土）
- ・ 崖錐堆積物のうち表層付近

ラウンディング

黒ボク土

崖錐堆積物 dt

自破砕溶岩 Ab

安山岩 An

火山角礫岩 Vb

ラウンディングイメージ

【施工イメージ】

ワイヤー

ラウンディング範囲

ラウンディング範囲

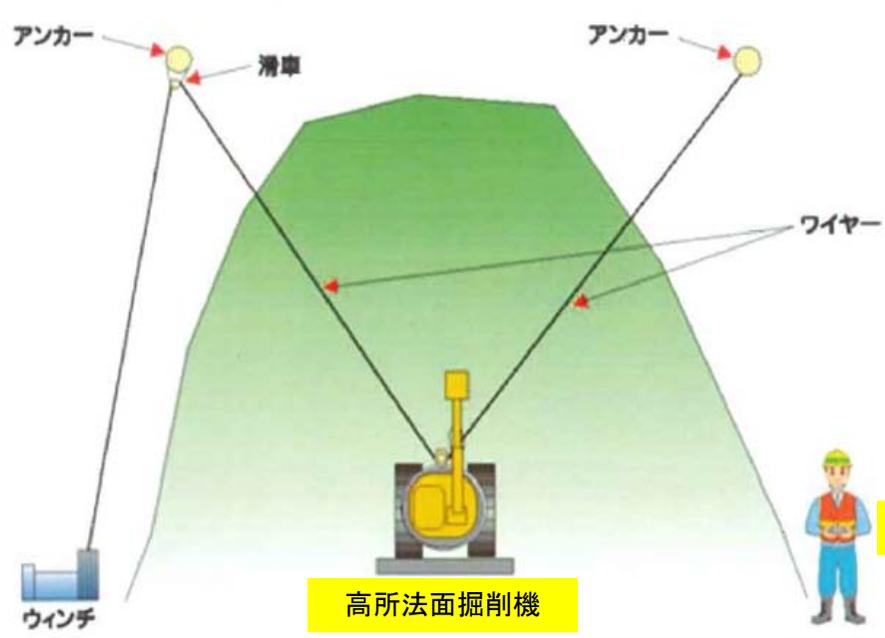
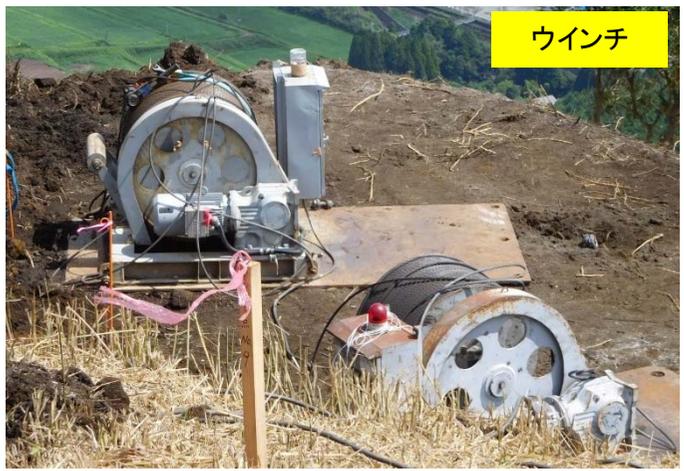
ラウンディング範囲

黒ボク土

崩壊地上部斜面

崩壊地の大分側斜面

土砂災害緊急対策工事 (ラウンディング工法)





大規模工事のため、国内でも珍しいカメラ付き掘削機にて作業を実施



高所法面掘削機 作業準備
（8月31日撮影）



高所法面掘削機 作業状況
（8月31日撮影）



ラウンディング作業 作業状況
（8月31日撮影）

